

松柏社アルバイト勤務経験者からのメッセージ

当社で実際に勤務していたアルバイトスタッフに、これから応募を検討されている方へ向けてメッセージを寄せてもらいました。仕事内容や職場の雰囲気について、ぜひ参考にしてください。

スタッフ A さん

大学4年・文学部 / 勤務期間：2年 / 現在は広告会社 社員

① このアルバイトに応募したきっかけは何ですか？

A. 松柏社さんのWebマガジンを見つけて楽しく読んでいました。学部の友人にシェアすると、当時就活中だったその友人がすかさず採用情報をチェックし、「この出版社、アルバイト募集しているみたいだよ」と教えてくれて応募してみました。

② 普段どんな業務を担当していましたか？

A. 英語の教科書の校正を中心に担当させていただきました。英単語のスペルチェックや、練習問題の回答が正しいかどうかをチェックするなどしました。単行本の校正作業も一部お手伝いさせていただきました。

③ 働く前のイメージと、実際に働いてみて違った点がありますか？

A. 出版社というと、事務所を走り回ったり、徹夜したりするのかなとか漠然と思いましたが、全くそんなことはなかったです（笑）編集者さんからの仕事の指示はとても明快で分かりやすく、困ったらいつでも質問もできたので、在籍していた2年間はとても楽しく過ごすことができました。

④ 大変だったこと、最初に苦労したことは何ですか？

A. 当時はコロナ禍だったこともあり、リモートワーク中心でした。なので、作業時間は自己申告制で、タイマーを測り忘れてしまうことや、集中力が切れてきたときに、人の目がないので、怠けてしまわないようにするのに苦労しました。働く時間帯が自由な分、こまめに休憩して、集中できるときに一気に作業することで、メリハリをつけて働くことができました。

⑤ このアルバイトで身についたスキルや学びは何ですか？

A. 締め切りは守れることがいちばん大事ですが、仮に厳しそうだったときに、それを事前に社員さんに連絡すること。上手くいっていないときに早めに相談や共有することは、結構その後の仕事でも役に立っているなど感じます。

⑥ 職場の雰囲気や社員との関わりはどのような感じでしたか？

A. 自宅でひとり作業することが多かったのですが、社員の方と交流できるよう、オンラインでの雑談会を開いていただき、親睦を深めることができました。顔を合わせる回数こそ少なかったのですが、皆さん優しく、メールやZoomでコミュニケーションを取りながら業務を進めることができました。

⑦ どんな人にこのアルバイトは向いていると思いますか？

A. 黙々と作業することがそれほど苦でない人や、英語や活字を読むのが好きな人にとってはとっても楽しいと思います。私は英文学科にいたこともあり、英語を読むのや細かい文字をチェックするのは楽しかったです。

⑧ 逆に、あまり向いていないと感じるのはどんな人ですか？

A. Q7の裏返しで、細かい作業が嫌い（苦手というよりは嫌い）な方には、結構負担が大きくなってしまいうこともあるかもしれません。私は不器用なタイプで、細かい作業はたぶん得意ではないのですが、活字を読むのが好きなのと、本になる前のゲラを読めることに興奮していたから楽しくお仕事できたのかもしれません。

⑨ これから応募する人にアドバイスがあれば教えてください。

A. 出版社に憧れがあるとか、本が好き、あるいは英語が好きとか、少しでも引かかるものを感じたのなら、その気持ちを素直に伝えてみてください。きっと松柏社の皆さんはその気持ちをまっすぐ受け止めてくれると思います。

⑩ 最後に、未来のアルバイトの方へメッセージをお願いします。

A. 出版社で働ける機会はなかなかないと思います。出版社には編集以外にも、本を届ける人であったり、注文を処理する人だったり、様々な役割があります。ぜひ本をつくる人たちがどんな風に働いているのか、たくさん観察してみてください。きっと発見があります。

SHOHAKUSHA Co., Ltd.

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-15 EAST SQUARE 1957 2階
TEL : 03-3230-4813 (代表) / FAX : 03-3230-4857